

中学校第2学年「国語科」

〈準備するもの〉 教科書, ノート,
筆記用具

広がる学びへ

「見えないだけ」 p16 ~ 17

学習目標

・好きな表現を見つけ、感じたことが伝わるように声に出して読もう。

見えないだけ 牟礼慶子

一時間目の流れ

(1) 新出漢字 垣(一)を五回
書く

(2) 音読をする(三回)

(3) 好きな表現について
好きな理由を書く



見えないだけ

牟礼慶子

めあて好きな表現に線を引き、構成や表現技法を踏まえて好きな理由を書こう。

(2)今から本文 (p16、17) を二回音読しましょう。



ポイント

好きな表現を見つけ、感じたことが伝わるように読もう。

空の上には

もつと青い空が浮かんでいる

波の底には

もつと大きな海が眠っている

胸の奥で

ことばがはぐくんでいる優しい世界

次の垣根で

蕾をさし出している美しい季節

少し遠くで

待ちかねている新しい友だち

あんなに確かに在るものが

まだここからは見えなただけ

好きな表現を見つけてることが
できましたか？



(3)次は、構成と表現技法を
見ていきましょう。
構成や表現技法をもとに、
根拠をもつて理由が書ける
ようにしましょう。

物語や小説は、一段、二段
だけだっただけど…

表現技法ってどんなものが
あったかな？



構成：…二連構成

空の上には

もつと青い空が浮かんでいる

波の底には

もつと大きな海が眠っている

対句

胸の奥で

ことばがはぐくんでいる優しい世界

次の垣根で

蕾をさし出している美しい季節

少し遠くで

待ちかねている新しい友だち

対句

一連の前半と後半はそれぞれ形の似た行が続いていきます。このような技法を「**対句**」といいます。



じつは、この詩の中にはもうひとつ表現技法があります。見つけられましたか…？



空の上には

もつと青い空が浮かんでいる

波の底には

もつと大きな海が眠っている

対句

胸の奥で

ことばがはぐくんでいる優しい世界

次の垣根で

蕾をさし出している美しい季節

対句

少し遠くで

待ちかねている新しい友だち



文法で勉強しましたね。この三つは、最後が名詞で終わっているので、**体言止め**です。

見えないだけ

牟礼慶子

めあて好きな表現に線を引き、構成や表現技法を踏まえて好きな理由を書こう。

(3) いよいよ、自分の好きな表現について構成や表現技法をもとに**根拠**をもつて好きな理由を〇〇字程度で書いていきましょう。

〈手順〉

① 音読したときに気になった好きな表現に線を引きましょう。

② 音読したときに、自分の好きな表現をどのように読むように意識したか。その理由はなぜか。

③ 好きな表現は、構成や表現技法でどのような効果が現れているか。それによつてどのようなところが好きか。(理由)



〈書き方〉

私が好きな表現は、「〜」と
いう表現です。

理由は、〜からです。

〈例文〉

①のパターン
私が好きな表現は、まだここからは見え
ないだけという表現です。

理由は、この部分のまだというところか
ら、これからの自分の未来はまだ知らない
世界が広がっていて希望をもつてすすんで
いこうと感じたからです。(〇二文字)

②のパターン
私が好きな表現は、覆しい世界「美し
い季節」新しい友達という表現です。

理由は、体言止めによつて、覆しいや
美しい「新しい」という言葉が並んで強
調され、幸せな印象を受けたからです。

(九十五文字)